

平成 26 年

第 6 回  
教育委員会会議録

行橋市教育委員会

平成 26 年 5 月 28 日(水)

## 教育委員会会議録

- 1 招集日時  
平成 26 年 5 月 28 日(水) 13 時 15 分～
- 2 招集場所  
市役所303会議室 (3階)
- 3 出席委員  
委員長 村岡 洋子  
職務代理者 蛭崎 隆男  
委員 末次 龍一  
委員 水谷 知子  
教育長 山田 英俊
- 4 欠席委員 無
- 5 出席職員等 灰田教育部長  
山門学校教育課長  
神原指導室長  
井上学校給食課長  
村田生涯学習係長  
小川文化課長  
橋本学校教育課長補佐
- 6 教育長事務報告  
別紙
- 7 議題及び議事の概要  
別紙
- 8 閉会 午後 14 時 12 分

平成26年5月28日

開議 13時15分

## 1 開会

○委員長 村岡洋子君

皆さん、こんにちは。ちょうど時間となりましたので、平成26年第6回教育委員会をはじめたいと思います。よろしくお願いいたします。

橋本係長さん、お願いします。

○学校教育課長補佐兼総務係長 橋本明君

冒頭に申し訳ございませんが、2点ほどご連絡がございます。

まず、1点目がお手元に付議事項をお配りしておりますが、議案第18号 行橋市教育委員会処務規則の一部を改正する規則（案）についてということで、追加で議題を提案させて頂いておりますので、その他の議案とあわせて、ご審議をお願いしたいと思います。

それから、後でご承認頂きますけれども、前回の会議録をお配りしております分の修正を一部お願いしたいと思います。会議録の24ページをお願いします。上から3行目の後段部分に、新聞社の方が全部を見えられてというふうな記述がございますが、全部を、の、を、を消して頂きたいと思います。新聞社の方が全部見えられて、ということに訂正をお願いします。以上です。よろしくお願いいたします。

○委員長 村岡洋子君

ありがとうございます。

それでは、議案第18号が追加されたということと、24ページの、を、を消して頂くということで、よろしくお願いいたします。

## 2 前回議事録の承認

○委員長 村岡洋子君

それでは、2番、前回の会議録の承認になっております。前回の会議録に目を通して下さい。よろしくお願いいたします。

この度は中村さんに会議録を取って頂きまして、感謝に堪えません。ありがとうございます。また、本日もよろしくお願いいたします。ということで、会議録につきましては、橋本係長さんのほうから、前もって皆さんにお渡しくださっておりますので、目を通して頂けたのではないかと思います。その中で、何かお気づきの点、またはご意見、ご質問等ありましたら、お出し頂きたいと思います。

水谷委員さん、どうぞ。

○委員 水谷知子君

すみません。17ページですが、私の発言の中で、下から14行目ですが、うちに今3人、娘と息子がおりますがのところですが、3人ではなくて、中3に、に訂正して頂きたいと思います。中3に息子と娘、に訂正をお願いいたします。

○委員長 村岡洋子君

中3に息子と娘、というふうに替えて頂きたいということです。3人と書いていますが、2人ですね。

○委員 水谷知子君

はい。

○委員長 村岡洋子君

ほかにございませんでしょうか。大変な議題と、また中身だったと思っております。

○委員 末次龍一君

中身が濃かったですよね、いじめとか。

○委員長 村岡洋子君

中身が本当に大変な、いじめのこととか、ご協議頂いたと思っております。また新しい給食センターのこと、それから学校給食におきますいろいろなこと、行橋市がいじめについてつくられた件について、皆さんでしっかりと子ども達を守っていこうというような沢山のことが話し合われました。

これは、本当に記録を読ませて頂きまして、自分たちのことを言うのは、ちょっと恥ずかしいけれど、皆さん本当に良くご審議して頂いていると思いました。また教育長さんが大変良く、様々なことに精通して下さっていらして、いろんな疑問点とか、またどのようにいま取り組んでいるのかということにつきまして、教育長さんが本当に明確にきちっと説明して下さっていますので、ホームページ等で議事録が公開されても、皆さんも随分、現場の様子を分かってくさるのではないかと感じました。

前回の会議録で、何かございませんでしょうか。よろしいですか。

(「いいです」の声あり)

それでは、前回の会議録は承認されました。

### 3 教育長事務報告

○委員長 村岡洋子君

次にいきます。3番目、教育長事務報告です。教育長さん、お願いいたします。

○教育長 山田英俊君

それでは、前回以降のことについて、報告させていただきます。

4月は、総会行事が多くて、民生児童委員、体協、老人クラブ、様々な総会に参加させて頂きました。5月1日の市町村教育長協議会の役員会、これは学力調査の結果の公表

について、過去2回話し合っ、3回目なんです、県から具体的な内容が示されまして、この前、ちょうどご相談申し上げた内容ですけれども、いずれにしても、県は説明責任を果たすため、市町村の結果を公表したいということでもありますので、その方向で、たぶん進んでいくものと思われま。明日までに教育長としての考えを報告して下さいということをおっしゃっていますので、県下の教育委員会の教育長の考えが県のほうに集約されるものと思われま。

それから、総会行事が多いので省略させて頂きまして、13日に市P連の小中学校の母親部会の会議に出席いたしました。これは例年、合同でやっている部会に参加させて頂き、今回、山門課長と一緒に参加させて頂いて、挨拶だけじゃなくて、いろんな問題についても質問を受けてまいりました。今後、小中別々に会議がありますので、できるだけ出られるときは、参加しようと考えています。

14日の市町村教育委員会教育長会議は、これは9日に逮捕された大谷小学校の校長の覚せい剤所持の件について、県の説明がありました。この中で、校長の面談をやって下さいということ。それから2点目として、校長は職員の面談をきちんとしなさい。面談の内容は、薬物乱用だけでなく、飲酒運転、セクハラ、教職員の不祥事の問題についての面談をして下さいということで、その面談が1点目です。

2点目は、校長、教頭の研修です。これは、警察の関係の研修と、それから薬物の関係の研修、その2点から、校長、教頭が研修に参加するようと言われてま。

それから、3点目が教職員の研修。学校で薬物乱用に関するDVDを使った研修を夏休み中に必ずするよという指示が県から市町村に下りてきてま。そういった説明がありました。当該の校長の覚せい剤の所持に至った経緯について全く説明がなくて、いずれにしても、こういった事案が起って、大変教育委員会としては申し訳ないという、山本教育長の発言がありました。

それから15日、これは市町村の教育長会議を急ぎよ開いて頂いて、各教育委員会で学力調査の公表について話し合いをま。というのは、5月1日の会議は、役員として私と石村教育長と2人しか来ておりませんので、京築の教育長の皆さんに、そのお伝えをするよということで、15日、その会議を開きました。そして所長からも薬物乱用の件についての話もありましたし、学力テストの件もありました。

それから、教科書採択協議会、今年は小学校の教科書の採択をしなればなりませんので、その第1回目の会議が先生方を集めてあっています。

16日は、それを受けての緊急の校長会でありま。それから17日の子ども会連合会総会ですが、子ども会の加入者が最近減って、著しく減っている地域と、そうでなくて、ほぼ100%入っている地域もあるんですが、そういった減少問題について、どう対応するかということも、総会の中で、ちょっと触れさせて頂きましたが、何とか、

子ども達の健全な育成をしていく子ども会を活発にできないかと思っているところであり  
ます。

18日の中学校の体育大会、それから25日の小学校の運動会については、省かせて  
頂きます。

それから21日から23日に、今年は全国都市教育長協議会が鹿児島であった関係で、  
九州都市教育長会も一緒になりました。そこで出た案件は、教育委員会制度の改正の問  
題です。来年4月からの施行になりそうですが、ご存じのように、教育委員長と教育長  
を新教育長という形で一緒になるということとか、首長が主宰する教育総合会議を開く  
ということとか、任命・罷免についても首長が行うことができること等が、説明があり  
まして、これはかなり活発に論議がなっています。私は学校部会に入っておりましたの  
で、ちょっとこのことについては、全体会の中でしか話は聞けませんでした。

学校部会の主なことは、いじめ防止推進法の対応、それと特別支援教育のインクルー  
シブ教育への移行についての話が殆どでありました。それについては、また教育委員会  
の研修のときに、ちょっと出させて頂こうと思いますので、これくらいにさせていただきます。

26日、校長達の緊急面談を行いまして、昨日、教育長会もありましたけども、教育  
長会の内容については、あと2点だけ報告をさせていただきます。

(資料配付あり)

これは、レジュメについては、後からご覧になって頂いて、こんな内容が出たというこ  
とですが、実質、不祥事防止研修会は、こういう形で、校長、教頭を対象に、薬物乱用  
について、福岡県警の薬物銃器対策課の課長補佐がお見えになって話をする、それから  
もう1つは、臨床心理士、スクールカウンセラーが薬物乱用とメンタルヘルスケアにつ  
いての話をするというような具体的な内容になっています。

それから裏側です。今年、うちどくりレーというのを行橋市が取組む。これについて  
は、もう運営委員会を開催していますので、9月から10月にかけて、各小学校で1年  
生から4年生を対象に、家読を勧めるモデル事業を開始するということが、うちの関係  
というか、教育委員会教育長会の中での内容です。後は省略させていただきます。

それできょうの教育委員会となっています。この後、明日、残りの小学校の校長達の  
緊急面談をさせて頂くようになっています。

また31日は、シンポジウム、秀吉の九州平定と黒田官兵衛がありますので、是非、  
また教育委員の皆さんも出席して頂いて、昼の1時半からですので、よろしくお願  
いいたします。以上です。

○委員長 村岡洋子君

ありがとうございました。大変な行事、それからいろんな会議等があったようでござ

います。また皆様方、この中でいろいろ参加された行事等もおありだったと思います。何かご質問、また、ご感想等をお願いしたいと思います。

運動会等がありましたね。その報告を、末次委員さん、お願いいたします。

○委員 末次龍一君

中学校の運動会が18日と小学校が25日ありまして、本当に行橋はいま落ち着いていますね。整然と運動会が行われていましたし、先生方も張り切ってやっておられました。

余談ですが、最近は音響がすごく良いですね。専門家に手伝ってもらったりとか、いろんな方法で各学校がやっていると思いますが、音が素晴らしく良いです。以上です。

○委員長 村岡洋子君

ありがとうございました。蛭崎委員さん、お願いします。

○職務代理者 蛭崎隆男君

ちょっと中学校は行けなくて、小学校の今元、泉、延永に行ってきましたけども、どこも本当に整然と立派な運動会でした。これは余談ですが、去年は、物すごく風が舞うように凄くて、これはもうしょうがないんですが、お弁当に砂がかかったりして。でも今年は、風があまりなくて良かったですね。ゆっくり見られました。今までにないようなプログラムもありまして、楽しかったです。

ただ、ちょっと危険なものは、あまりするまいという傾向があるようで、ちょっと寂しいかなという感じはしました。

○委員長 村岡洋子君

ありがとうございました。水谷委員さん、お願いします。

○委員 水谷知子君

5月24日に椿市小学校ふれあい運動会、そして5月25日、今川小学校、南小学校、仲津小学校の運動会を見学させて頂きました。好天に恵まれまして、先生方と子ども達が力を合わせて完成させた運動会は、本当にどこの学校も素晴らしかったです。短い練習期間だったと思うんですが、そこで本番を迎えたと思いますけれども、高学年を中心に集中して取り組んだ練習の成果が十分に発揮出来ていたのではないかと思います。

また1つ気になったのが、南小学校のテントが木で、とても年代物に感じたんですが。去年とか特に風が強かったので、ちょっと大丈夫かなと思って、気になったんですが。

○委員 末次龍一君

それは、たぶん各区の所有物か何かじゃないでしょうか。学校のじゃなくて。

○委員 水谷知子君

何か全体的に木で・・・

○職務代理者 蛭崎隆男君

柱が木なんでしょ、スチールじゃなくて。

○委員 水谷知子君

はい。

○委員 末次龍一君

昔は、皆それだったから、物持ちが良い町内会とか、そういう古い物を持っている所がまだあると思います。逆に、スチールのほうは柱が軽いけれど、木のほうは重いから、返って良いのかどうか分からないけど、木のほうは実績があるんじゃないかと。

○職務代理者 蛭崎隆男君

木は、ロープで組んで固定するから、飛ばないんですよ。飛んで事故が起こるのは、パイプのほうで、よく事故になっています。木は、返って良いかもしれません。

○委員 水谷知子君

そうですか、知りませんでした。ありがとうございます。

○委員長 村岡洋子君

ありがとうございます。部長さん、課長さん、また係長さんが、それぞれ用意して下さり、計画を立てて下さって、皆さんのお蔭で、私たちも全部学校に分かれてですけど、行かせて頂くことができ、本当にありがとうございます。感謝しています。

いま中身については、委員の皆さんが言ってくださったように、本当にどこの学校も短い中、先生と生徒の一体感ということを大変感じることができました。教育の現場は感じるということがとても大切だなと思います。雰囲気を感じ合うということ。運動会でも先生と子ども達が本当に一体となっている感じがあふれ出て、中学校も小学校も大変嬉しく思いました。また中学校は、学校によっては、先生方がポロシャツを全部揃えておりましたね。あれは、やはりそんな言い方をすると、ちょっと生徒に失礼かもしれませんが、中学校の先生が、あんなふうにパッと揃いのポロシャツを着る。

○教育部長 灰田利明君

仲津中学校だったですね。

○委員 末次龍一君

他の学校もやっていました。黒田官兵衛でもよかったけど。(会場内笑い)

○委員長 村岡洋子君

何か、中学校の先生方が一斉にサッと着ていると、生徒たちも、先生たちがこんなに団結しているならばと、やはりある意味で威圧という言葉はいけませんけれど、そういうものを感じました。

○委員 末次龍一君

見た感じも、やはり揃っているというのは良いですね。保護者は、誰が先生か分からないところがあるので、同じ物を着ていると先生だというのが分かるから、それは、僕



は良いなと思います。

○委員長 村岡洋子君

そうですね。そうしないと中学校などは、生徒も大きいから、先生か生徒か分からない場合がありますよね。先生方がパッと同じシャツを着ていると、すぐに分かります。

また小学校も、きちっと先生方が全部白を着ている学校やカラフルな学校と、小学校はいろいろありましたけど、それは抜きにして、どこの学校も一体感は本当に感じました。

それから保護者の方も日曜日だったからでしょうけれど、大変沢山出て来られていました。PTAの方がいろんなところで、目に見えないところで学校の運動会ができるように、一生懸命ご支援してくださって、お会いしたPTAの方には、ありがとうございますと言わせて頂いたんですが、本当にありがたいなと思いました。

やはり運動会とかいうのは、しっかりアピールしないと保護者があんなにおいでになるということはないですよ。地域の方も。だから校長先生には、それとなく、そういうことを言ってまいりました。保護者や地域の方が沢山見に来てくれるから、ここはやはり見栄を張ってバシッとしたほうが、後で良いですよと、校長先生に言ってまいりました。本当にありがたかったと思います。

何か、中学校は、蛭崎先生が言われましたように、塔をしていましたね。

○委員 末次龍一君

組体操をしていましたね。

○職務代理者 蛭崎隆男君

騎馬戦とか棒倒しとか、危ないからですね、ああいうのが段々消えて寂しい感じがします。

○委員長 村岡洋子君

小学校は、まだ体ができていないから。中学校は、あとの意気に関わるから、決行していました。本当に運動会、皆どこも素晴らしかったです。

それから、いま教育長さんが言われていましたが、校長先生をはじめ、学校の教職員に覚せい剤のDVDやビデオを見せたりするというのは、これほど情けないことはないですね。生徒には、薬物乱用防止とあって、ありますよね。生徒には必ずありますが、今度、学校訪問させて頂きましたが、廊下にも随分貼ってありました。それなのに、先生方に、私は本当に勤務時間にこんなことをしたらいけないと言いたいです。勤務時間外に、土曜日か日曜日に出てきて、そして研修してほしいと思います。勤務時間を割いて、こんなことを先生や校長先生がするなんて、本当に世の中、おかしいなと、情けなく思います。でも実際にありましたから、やはり・・・

○委員 末次龍一君

嫌な世の中だけど、実際やはりモラルとかいうのは、どんな業界も乱れているところ  
はありますよね。だからしっかりやはり教育をするということは、どういうところでも、  
例えば、警察官でも弁護士でも、裁判所の方にしても、過去にもいろんな事件を起こし  
たりされていますが、本当は、志を持って教職を選ばれているから、そういうことがあ  
ってはならないと思いますけれども、どうしても人数がいると、ほんの一部、そういう  
人もいるし、気の緩みとか、そういうこともあるから、研修というのは、やっていかな  
いといけないと思います。嫌なことです。

○委員長 村岡洋子君

生徒じゃなくて先生で良かったということでしょうか。これは何と言ったらよいのか。

○教育長 山田英俊君

研修というのは、やはり教員の場合は、辞めるまで研修ですよ。その研修、研修で、  
自らの専門性とか、やはり責任性というのを追求していくしかないですね。今回のよう  
な事態が起こらないように、日頃から校長には、職員の状況については、きちんと把握  
しなさいよ、家庭の状況まで把握して声掛けしなさいよと言ってきています。だから僕  
たち教育長も、校長の、やはり個人的なことまで含めて相談を受けてあげたり、心配し  
てやったりするところが要るのかなと思います。

校長という職は、ご存じのようにストレスが多い仕事です。どんな校長さんも辞めた  
後は、校長を辞めると、これだけ楽になると思わなかったと、どなたも言われます。特  
に、中学校の校長は、やはりそれだけ毎日、毎日ストレスの中で職務を遂行している  
ということ、そこを私たち教育委員会は、分かってあげて、サポートができるところはサ  
ポートしてあげることが大事なのかなと思います。

○委員長 村岡洋子君

教育長さんが言って下さいましたが、研修というのは死ぬまで研修ということ。

蛭崎委員さん、どうぞ。

○職務代理者 蛭崎隆男君

すみません。校長の肩を持つわけじゃないですが、彼の言い分は、溜まった仕事を、  
薬を使うと、頭がすっきりして嘘のように片づけたれたと。やはり溜まるほうも、ちょ  
っと問題かなと思います。

○委員 末次龍一君

あと薬物は、非常に身近なところで、それこそASKAですか、その報道でもあつ  
たけど、身近なところで手に入る、そういう危険性があるということ。子ども達も非常  
に危険だと思うし、教師にしる、一般の人にしても、そういうインターネットとか通じ  
てかどうか分かりませんが、昔は一般の人はなかなか接する機会がなかったものが、  
簡単にそういうものが手に入るというのが現実にある。これはもう警察がしっかりやっ

ていってもらわないといけないと思いますが、そういう中に我々がいるということも意識して、研修なり、絶対に手を出したらいけないということを、繰り返し伝えていく。いろんな誘惑が身の回りにありますから。

○委員長 村岡洋子君

ちょっと話がありますが、新入社員を雇うときに、今のような状況で、仕事がとにかく沢山押し寄せてくる。そうしたときに、沢山仕事があるから、もう自分はできない、できないという方になるか、そういう場合は、こういうふうにしたら良いと書いてある。とにかくどうしたら良いかわからないことが押し寄せたときに、まず大事なことからしていくそうです。できない、できないというんじゃなくて、大事なことからして行って、そして時間がきたら、後はしない。このようにして、これは有名な本がいま出ているそうです。皆さんもノイローゼになったりなんかするというので、どうすれば良いかというのがあって、もう仕事の量が多いから、自分はノイローゼになった。余りに凄いいろんなストレスで自分はこういうふうになったというふうに、いろいろ言い訳をするわけです。その言い訳を探す前に、もう何も考えないで、とにかく大事なことから並べていく。そして大事なことだけをとっととして行って、時間が来たりしたら、あと残ったことはしない。そういうふうにしたら・・

○委員 末次龍一君

これ、話をしたら長くなると思うので、あれだけど、それで辞められる立場の人は良いんですが、それができないから家に持って帰ったりとか、いろいろある。学校の先生たちも採点が学校でできないから家に持って帰ったりとか、仕事を家に持って帰って、それで個人情報が出たりとか。そこで、仕事のこなし方としたら、溜まったときに優先順位を付けて、どんどん減らしていくべきだけど、それでも片付かない仕事量というのは、今たぶんどこもあると思います。やはり辞められたら良いけど、そうじゃなかったら、やっぱり気持ちを強く持つしかないでしょうね。そして上の人は、それを見てやらないといけないと思います。

トップの人は大変だと思うけども、やはり上に立つ人が適当な仕事量かどうか、さばき方というのを見て手助けしてやらないと、そこら辺が、結局一人で抱えてしまうから心を病んだりとかするんだらうと思うし、言えない人になるわけだから、何かあったら相談できる人はいいけど、相談できない人もいるということだと思っています。

○委員長 村岡洋子君

教育長さん、どうぞ。

○教育長 山田英俊君

学校の中に衛生推進委員というのがあるんですね。その衛生推進委員という方は、いま委員が言われたような形で職員の状況を把握しながら、うちも京都医師会と契約を結

んでいますので、もし必要があれば、医師を含めてカウンセリングみたいなものもできますし、そういったところがきちんと動くかどうかですね。

○委員長 村岡洋子君

いろいろな人の手助けをして健康に過ごす、職務を全うするというので、皆さん、頑張ってください。

○委員 末次龍一君

ストレスがあっても、楽しんでやっていたら、仕事は良いんですけどね。

○委員長 村岡洋子君

楽しく頑張りましょう。ということで、教育長事務報告、ほかにございませんでしょうか。

(「なし」の声あり)

では、教科書採択等あると思いますが、よろしく願いいたします。

○教育長 山田英俊君

はい。

#### 4 議事

○委員長 村岡洋子君

それでは、議事に入らせて頂きます。

議案が、第16・17・18とあります。

##### ①議案第16号 行橋市社会教育委員の委嘱について

○委員長 村岡洋子君

議案第16号 行橋市社会教育委員の委嘱についてです。

これは生涯学習課の村田係長さん、お願いします。

○生涯学習係長 村田貴志君

生涯学習課の村田です。議案第16号 行橋市社会教育委員の委嘱について、説明させていただきます。

まず、行橋市社会教育委員の名簿をご覧頂きたいと思います。これにつきましては、任期が2年となっております、今年度が改選時期となっております。各団体のほうから推薦状等を頂きまして、この名簿作成をいたしております。読み上げさせていただきます。

まず、学識経験者といたしまして、大村安槌さん。社会教育の関係者として、野田藤行さん。学識経験者といたしまして、大木正彦さん。学校教育の関係者、吉田勉さん。社会教育の関係者、西村恵美さん、同じく川原直視さんとなっております。なお、大木正彦さん、吉田勉さんにつきましては、今年度から新たに、新規で委嘱をお願いするも

のでございます。

なお、裏面につきましては、行橋市社会教育委員の設置条例及び社会教育法を抜粋したものを添付しておりますので、よろしくお願いいたします。

社会教育委員の委嘱については、以上でございます。よろしくお願いいたします。

○委員長 村岡洋子君

いま村田係長さんから説明を頂きました。大木正彦さん、吉田勉さんは、新規になりました。よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

それでは、議案第16号 行橋市社会教育委員の委嘱については、承認されました。(案)を消して下さい。では、村田係長さん、よろしくお願いいたします。

○生涯学習係長 村田貴志君

ありがとうございます。

## ②議案第17号 行橋市図書館協議会委員の任命について

○委員長 村岡洋子君

次です。議案第17号 行橋市図書館協議会委員の任命についてです。

これは、小川課長さん、お願いします。

○文化課長 小川秀樹君

それでは、議案第17号 行橋市図書館協議会委員の選任について、ご説明させていただきます。

名簿の後ろのページに参考資料としまして、図書館法の抜粋を添付しております。その第14条に、公立図書館に図書館協議会を置くことができるとございまして、その処務については、図書館協議会は図書館の運営に関し、館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関とするとございます。

15号に図書館協議会の委員は、当該図書館を設置する地方公共団体の教育委員会が任命するというようになっております。そこで事務局といたしましては、お手元に掲げました名簿のように6名の方を図書館協議委員に任命したいと考えています。

社会教育委員と同様に、今年が図書館協議会委員の改選期になっておりまして、任期は同じく2年間でございます。

6名のうち、佐々木校長先生、是石教育事務所社会教育室長、石谷恭子行橋市PTA連合会母親代表、それから松川里美元教育委員は、今回新たに任命したいと考えております。どうぞよろしくご審議頂きますよう、よろしくお願いいたします。

○委員長 村岡洋子君

いま小川課長さんから説明を頂きました。佐々木校長先生、是石室長さん、石谷PT

A連合会母親代表、松川元教育委員さんが新しく任命されたということです。  
皆さん、いかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

皆さんの賛同を得ました。

議案第17号 行橋市図書館協議会委員の任命について、承認されました。(案)を消して下さい。

### ③議案第18号 行橋市教育委員会処務規則の一部を改正する規則(案)について

それでは、議案第18号 行橋市教育委員会処務規則の一部を改正する規則(案)についてでございます。山門課長さん、お願いします。

○学校教育課長 山門裕史君

学校教育課の山門です。追加議案であります、議案第18号 行橋市教育委員会処務規則の一部を改正する規則につきまして、説明させていただきます。

1枚目につきましては、改正文になりますので、2枚目の新旧対照表のほうで説明をさせていただきます。

学校教育課におきましては、係としまして総務係と施設管理係というのがございますが、今回、施設管理係を都市政策課建築係と一体化させようという目的のもと、この規則の施設管理係を削除し、かつ第4条にございます所掌事務の中の施設管理係の業務を削除しようとするものでございます。

今回の改正に至った経緯としましては、委員の皆様方ご承知のように、学校施設というのは、大変老朽化してきております。その中で、本年度もそうですが、今後にしてもそうです。施設の空調整備だったりトイレ改修だったり、また今年度から動いております仲津中学校の建替え事業等々、今後、学校施設の整備というところに非常に労力を要するところでございまして、今うちの施設管理係には建築の技術職が4名、それとは別に都市政策課の建築係のほうに建築の技術職が4名おりますが、こういった建築の技術職を一本化することによりまして、庁内全体的な施設整備に取り掛かって、効率的に業務に取り組んでいくという目的で、今回、一本化することになり、その中で、やはり建築部門でございますので、都市政策課の建築係で一本化することが、より好ましいかなというところで、今回、私どもで学校教育課の中から施設管理係を削除させて頂くという経緯になりましたので、ご審議のほど、よろしく願いいたします。

○委員長 村岡洋子君

いま山門課長さんのほうから経過等を踏まえて説明頂きました。施設管理係を都市政策課に一体化していくということです。

よく考えましたら、学校も都市計画の1つですよ。大きな建物ですから。今まで気

づかなかったような感じがいたします。

末次委員さん、どうぞ。

○委員 末次龍一君

さっきの説明であったように、学校等、結構傷んでいるところがあるので、行橋小学校のように新しく建ったところは良いですが、やはり傷んですぐ手立てを打つというか、小さいうちに打たないと、かなり費用的にも労力的にも掛かると思うので、それは今度しっかりと維持管理含めてやって頂いたら、長期的に見たら、そちらのほうが経済的だと思うので、傷んでしまって、いよいよになってから手立てするというのは、かなり費用が掛かると思うし、危険性も増しますので、そういう面では、新しい試みというか、返って、変えて取り組んでいくというのは良いことだと思います。

○委員長 村岡洋子君

教育長さん、お願いします。

○教育長 山田英俊君

このことについては、昨年度から、随分機構改革の協議があつて、教育委員会としては、本当は施設係がほしかったんですね。委員がおっしゃったように、子どもの安全や安心ということと施設というのは関係が深いので、即応する体制というのは、是非維持したいから、何とか置けないかということだったんですが、結局、市全体が長寿命化をしないといけない。市役所にしても全ての建物が、そういった全体としてというところが、ちょっとかなりこれから大事に、公民館も含めて、長寿命化の中で動いていないといけないし、市全体として出さないと、また補助金が出ないとか、いろいろ条件がありまして、しかしいま言われたように、即応性が要求されるので、その面はしっかり考えて配慮して下さいということは、お願いしています。

具体的に、きょう人事が出ていますので、一応いま鶴くんと本田くんと竹下くんと福森くんと4人います。鶴くんがいま言った全体の計画の関係で、総合政策課の課長補佐で、技術屋として、そこに本田くんも行って、あと竹下くんと福森くんが都市政策のほうです。しかし、この2人は当分の間、教育委員会に置いておいてもらって、いまやっているエアコンの問題とか、あるいはトイレの問題とか、中学校の問題とか、これはもう緊急に、沢山仕事がありますから、それはもうやってもらうという形でいくようお願いをしております。

ゆくゆく、たぶん10月1日に、また異動がありますので、そのときにまた大きくかわると思いますが、そのときに、また報告させて頂きたいと思いますが、基本はやはり学校から、いま言われたように、雨漏りがしたり壊れたりして、子どもが学習ができない、あるいは安心・安全が保てないというのを直接行かれたら困るので、教育委員会にあげてもらって、教育委員会に専門の窓口があつて、そこから建築課の中の学校教育担

当みたいなものがある、ここに依頼するという流れを作っていきたいと思っています。そうしないと、うちがやはり子どもの安心・安全を管轄しないといけませんから、そういう体制だけしっかり作っておきたいと思います。

○委員長 村岡洋子君

蛭崎委員さん、お願いします。

○職務代理者 蛭崎隆男君

今の教育長の話聞いて安心しました。手が離れることによって意思の疎通が疎になったら、学校現場の声が途中で止まったりということになったら大ごとですから、そういうパイプというのは、是非しっかりしてほしいと思います。

○教育長 山田英俊君

そこだけはきちんとしておかないと、事故があったときという、やはりそういうことがあってはならないし、これはやはり教育委員会の仕事だと思います。

○委員長 村岡洋子君

安心・安全ということですね。子どもや生徒また先生も日々そこで生活していますので、そういう連絡等、安心・安全をきちんとして頂けるような連絡網だけは、しっかりして頂くということで、いま言いました議案第18号を承認して頂くということによりたいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

それでは、議案第18号 行橋市教育委員会処務規則の一部を改正する規則の(案)を消して下さい。それでは、山門課長さん、よろしく願いいたします。

以上、議案については、全て承認されました。

## 5 その他

○委員長 村岡洋子君

その他にいきたいと思います。その他、ございませんでしょうか。

学校給食課長さん、お願いします。

○学校給食課長 井上淳一君

学校給食課の井上です。お手元に配付しております行橋市防災食育センター愛称決定についてという資料をご覧頂きたいと思います。

この愛称決定については、先月の教育委員会の中で、教育委員の皆様方にご意見を頂きまして、そのときには、FAXで皆様方の、これが良いと思われる作品をお知らせ頂きたいということで、お願いをしておりました。ご協力、ありがとうございました。

その中で、前回のときには27作品ということでご覧頂きましたけれども、もう少し作品の範囲を広げて、もっと良い愛称があるのではないかというご意見も頂いた結果、



今回、新たに前回の27作品だけではなく、教育委員会のほうで、ある程度1次選考におきまして絞り込んだ作品を中心に、愛称の候補を、また新たに今回の教育委員会の中で、ご提示させて頂きまして、皆様方にこの中から選んで頂きたいということで、今回また皆様方にご協力をお願いいたしたいと考えているところでございます。

実際に愛称の候補の紙がございしますが、今回は、全部で292点の作品。一部重複しているものもございしますが、名簿につきましては、網掛けを施しておりますのが同一作品ということで、ご理解頂ければと思います。ちなみに愛称につきましては、基本的に50音順に並べさせて頂いております。

それから一番右の愛称の説明のところに丸印が付いているものがございします。例えば1ページ目の38、39ページのコスイートのところですが、この丸印を付けているところが前回ご提案いたしました作品ということで、ご覧頂ければと思います。

292作品ございしますので、本日、皆様方に資料をお持ち帰り頂き、恐れ入ります、一番最後に付けておりますFAXの送信表を学校給食課宛ということで、できましたら来週月曜日までに、また1位から5位まで順位を付けて頂きまして、学校給食課のほうにFAXで送信頂ければ大変助かります。

ちなみに、前回、皆様方にどれが良いのかということでFAXして頂きました。その作品だけ、一応ご報告ということでお知らせしたいと思ひます。

まず1ページ目の一番左の数字の14番イクミール、それから同じく1ページ目の38、39のコスイート、50番のコスモスmeal。それから3枚目の108番スパモ行橋、同じく3枚目の145番ネオミール、147番ハート♡イート。それから次の4枚目の183番フード&ガード。それから最後の6枚目になりますが、269番ユクイット。以上の作品を前回の選考の中では、教育委員の皆様方に候補として挙げて頂いているところでございします。

作品をできるだけ絞り込んだつもりだったんですが、292点と、数的には、ちょっとかなりの数になりましたが、その分、選択肢としては広がったと思ひますので、お忙しいところ恐縮ですけれども、選考につきまして、ご配慮頂ければと思ひます。

以上で、私の説明を終わらせて頂きます。

○委員長 村岡洋子君

いま井上課長さんから292の全てを印刷して頂いております。大変だったと思ひますが、この中からベスト5をお選び頂きFAXでということで、ご提案を頂きました。皆さん、よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

それでは、皆さん頑張って井上課長さんのほうにFAXでお送り頂きたいと思ひます。井上課長さん、それでよろしいでしょうか。

○学校給食課長 井上淳一君

はい、よろしくお願いいたします。

○委員長 村岡洋子君

この中のどれを選んでも良いということですよ。この前は20何個でしたが、それに限らないということですね。

○学校給食課長 井上淳一君

はい、そうです。

○委員長 村岡洋子君

皆さん、ということですので、今度は広い範囲から選んでください。

それでは、その他、ございませんでしょうか。

橋本係長さん、よろしくお願いいたします。

○学校教育課長補佐兼総務係長 橋本明君

学校教育課の橋本です。次回の教育委員会の日程を決めて頂きたいと思います。事務局案といたしましては、第1候補として、6月26日木曜日の13時15分、第2候補といたしまして、翌27日の13時15分を考えておりますが、よろしくお願いいたします。

○委員長 村岡洋子君

すみません。26日の木曜日は、私は用事が入ってまして、27日でよろしいでしょうか。

○職務代理者 蛭崎隆男君

それでは、27日で。

(「いいです。大丈夫です」の声あり)

○委員長 村岡洋子君

では、すみません、27日で、よろしくお願いいたします。

○学校教育課長補佐兼総務係長 橋本明君

はい。ありがとうございます。

○教育長 山田英俊君

議会の関係で、24日か25日が最終日で、議会中はできないので、26日か27日ということです。

○委員長 村岡洋子君

24日か25日が議会ということです。

ほかに、皆様ございませんでしょうか。

(「なし」の声あり)

それでは、きょうは沢山のことを審議して頂きました。これで、少し早いようですが、

終わりにさせて頂きたいと思います。

では、平成26年第6回教育委員会を終わりにいたします。

皆様、ご苦勞様でした。

閉会 14時12分